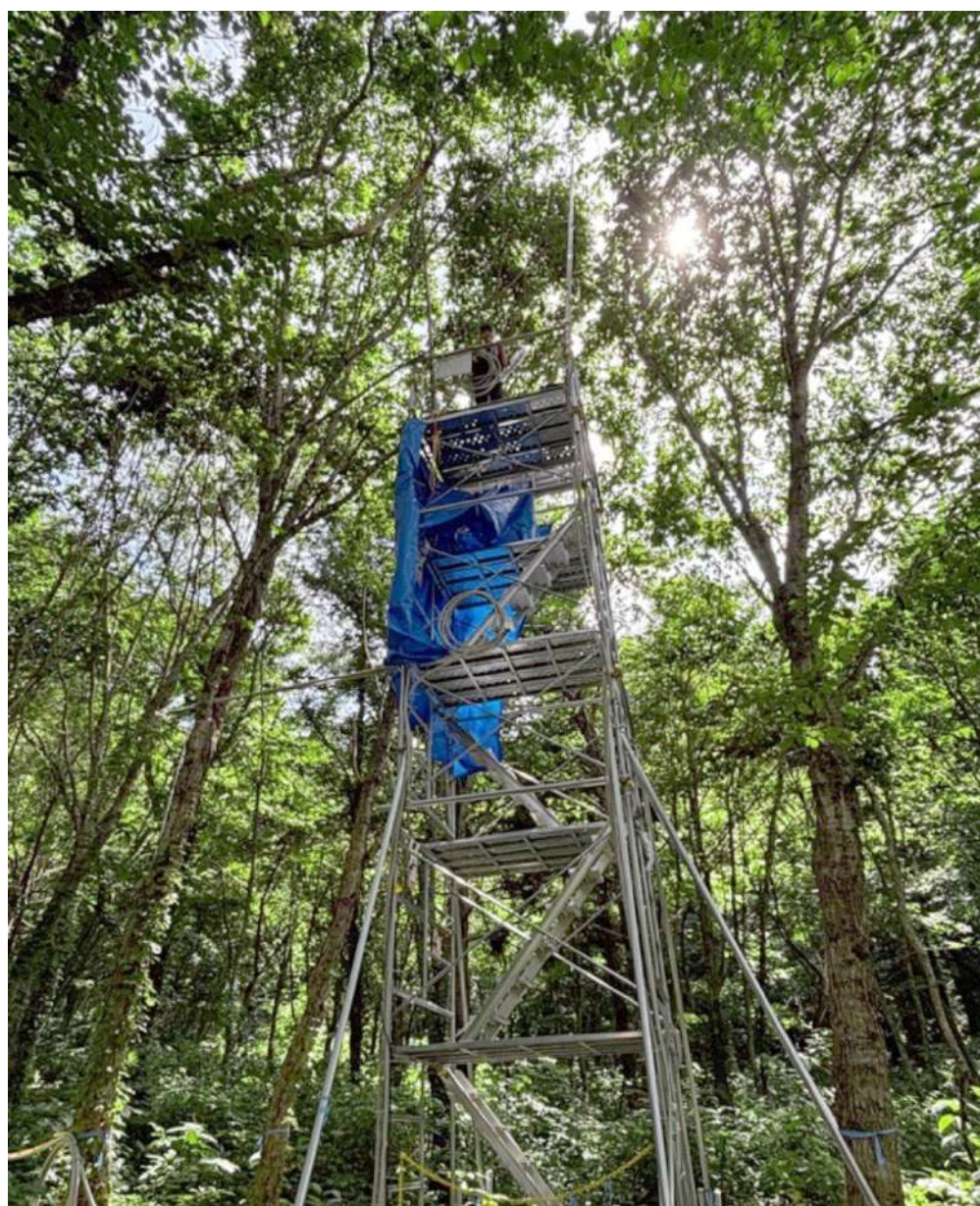




弘前大学白神自然環境センターにそびえ立つタワー

## 弘前大学白神自然環境センターへの訪問

九州大学の佐竹暁子先生のグループとともに、弘前大学白神自然環境センターを訪問し、野外サンプリングを行いました。白神山地に近接した豊かな森林環境の中で、ブナ科植物が生育している環境を観察しながら研究活動を行う貴重な機会となりました。普段は実験室や温室で植物を扱うことが多いため、自然環境の中で植物と向き合うことで、研究対象をより身近に感じることができました。また、現地の施設や研究環境についても知ることができ、普段とは異なる環境で研究を行うことの面白さを実感しました。

## 初めての野外サンプリング

今回が私にとって初めての本格的な野外サンプリング、植物探索でした。演習林内へ入ってサンプリングを行ったり、近くの山地で研究対象の植物の探索を行ったりしましたが、想像していた以上に山奥まで入っていくことに驚きました。日中だけでなく夜間のサンプリングも体験させていただき、真っ暗闇の中、熊鈴を鳴らしながらサンプリングをしました。また、白神自然環境センター内でタワーに登るといった、研究室内で行う実験とは全く異なる環境での研究も経験することができました。植物探索では、普段温室で育てて研究している植物が、実際に野生の環境で生育している姿を見ることができ、心に残る経験となりました。白神山地に生育している他の植物種もたくさん教えていただき、白神の植生全体に対する理解が深まりました。



白神山地に生える珍しい植物

## VOC 捕集実験の見学

横浜市立大学の関本奏子先生グループが行っている、PTR-MS を用いた VOC の測定について学びました。自分自身も植物の揮発性有機化合物 (VOC) を対象に研究を行っていますが、野外の測定現場で装置や実験系を見ることで、VOC がどのように捕集・測定されているのかをこれまで伺っていた話よりも具体的に理解することができました。途中、大規模な停電を経験したにも関わらず、冷静かつ迅速に復旧作業をされていたのも印象的でした。今回の測定では、目的植物に加え、特定の植物に特徴的な器官からの VOC 放出や、普段 VOC を測ることを想像したことがないような部分からの VOC を計測していただき、私にとっても新たな知見や視点が得られる非常に有意義な体験となりました。



今回の調査で一緒させていただいた皆様

## REPORTER



永野班 小坂 青空

 京都大学生存圏研究所  
 森林圏遺伝子統御分野  
 / 博士2年